

「前回は『嶺上開花』、『檜橋』、『三槓子』という3つの『役』をお伝えしました。今回はまず、このタミングで伝える残りの『役』について説明したいと思います。

### 「麻雀を楽しむスムーズに覚えてもらうためにはどうすれば？」

この連載は麻雀教室の開講をお考えの営業者に、現役麻雀講師が持つスキルのすべてを大公開！連載第15回目は、いよいよ『役満』の登場となります！

◎素敵なネーミングの『海底撈月』  
その『役』は『海底撈月』(ハイテイラオユエ) (または海底撈月、ハイテイモウユエ) 『海底撈魚』(ホウテイラオユエ)です。

海底とは、局の最後に行われるツモのことを指し、海底とは局の最後に行われる打牌のことを指すのですが、この2つの役のネーミングセンスとても素敵ですね。『海底撈月』は「海の底から月を取る」という意味で、『海底撈魚』は河の底から魚を獲るといった意味なので

# 麻雀を教えるってどういうこと？

す。どちらも月と魚をアガリに見立ててのネーミング。これも素敵な名前なのですが、私は『海底』と『河底』という考え方が私よりも好きなのです。捨て牌のことを『河』

### 『河』の概念がなかった中国の麻雀から、細かく精査された日本の麻雀に発展していく過程において、大正時代に制定されたという『海底撈月』と『河底撈魚』。この名前に

『河』の由来や、『海底』と『河底』の意味などを交えて生徒さんに伝えると、生徒さんからの先生の評価がグンとあがるのではないのでしょうか？

◎いよいよ『役満』登場！

壁牌(ピーハイ)のことを牌山と言います

よ。牌山の最後なのに、何故『海底』と言うか考えたことってありますか？ この考え方が私が『海底撈月』を好きが理由なのです。麻雀とは関係なく、普通、山の最後って何だろう？と考えた時、皆さんなら何を想像し

されていと思います。麻雀を学ぶ皆さんには、その凄さを伝えるところから始めます。『麻雀の役の中で、『役満』が一番高い役である』ということを説明するのは、麻雀の役について一番高い役だと言われてもなかなか伝わりませんよね。ですから、点数におけるいくつかの例を先に伝えるのです。

### 『役満』が麻雀の役において一番高い役だと言われてもなかなか伝わりませんよね。

まず、ここまで点数についてはまったく触れてきませんでした。最初は各自の持ち点の説明から伝えるようにしましょう。スタート時、各自が25000点(または30000点、全員合計で10万点(または12万点)を持ってスタートします。...といった

『子』は32000点、親は48000点

この時点で正解の、

ここで一般役と懸賞役についてお伝えしてきましたが、麻雀の『役』にはまだまだたくさんあります。『役』がいろいろあるのは、アガリ点が残りの役について触れていきたく思います。それは『役満』です。麻雀をご存知の皆さんなら、当然『役満』に対しての価値は理解

う注釈を入れた上で、麻雀のアガリ点は、親は子供の1.5倍だということを伝えます。そして、麻雀の点数計算において、一番安い手は平和で、子は10000点、親は15000点だということを伝えるのです。

### 『四暗刻』が麻雀の役において一番高い役だと言われてもなかなか伝わりませんよね。

それを踏まえて、『役満』はいつた何点なのでしょうか？という問題を出すのも面白いかもしれません。私は毎回この問題を出すのですが、返ってくる答えは様々です。『100000点？』『200000点くらいかなあ？』といった反応が多いですね。

『四暗刻』は、『暗刻』が4組ある形です。これは以前、『三暗刻』を伝える時に補足として、『四暗刻』を伝えてあるはずですか

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

どうでしょう。一般的な場合、『三暗刻』だけで50符2翻であることがほとんどです。つまり、子は32000点、親は48000点ということになります。ここから『刻子』が1つ増えるだけで、『四暗刻』という『役

順子よりも刻子の方が圧倒的に作るのが難しいことをお伝えしてあるはずですが、ですから、組み合わせ(メソ)を作るときは刻子ではなく順子を作りましょう、とこのまでの講義では伝えてきましたよ。

### 『四暗刻』の価値を伝えることが出来ると思っ

この説明で不十分だと思っ方は、『三暗刻』との違いを伝えてあげると良いかもしれませんね。

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『ツモリ四暗刻』と『四暗刻単騎』の形があることを伝えるのも大切ですね。『ツモリ四暗刻』は、『対々和三暗刻』の形で、ツモった場合だけに『四暗刻』になるのに対し、『四暗刻単騎』は手の中に4つ『暗刻』が出来ていて、雀頭が無い形のことを言うの



PROFILE  
麻雀店経営にも携わる現役麻雀講師。麻雀プレイヤーとしての顔も持つ。その歯に衣着せぬ発言は麻雀を愛するがゆえ。

ですが、『四暗刻単騎』は出アガリでも『役満』になるというのがポイントです。次に伝える『役満』は『大三元』(ダイサンゲン)です。『大三元』という名前は、麻雀をご存じない方でも聞いたことがあるくらい、麻雀の役の中では有名な役の1つです。

### 『大三元』は、『役満』の中で珍しい『部分役』の役満です。

白、發、中の3種類の三元牌が、すべて刻子であることが条件で、9枚で作る『部分役』であるということですね。つまり残りの5枚は何でも良いという点になります。

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『ツモリ四暗刻』と『四暗刻単騎』の形があることを伝えるのも大切ですね。『ツモリ四暗刻』は、『対々和三暗刻』の形で、ツモった場合だけに『四暗刻』になるのに対し、『四暗刻単騎』は手の中に4つ『暗刻』が出来ていて、雀頭が無い形のことを言うの

としても言うでしょう。そしてここで伝えることがもう1つ。それは『小三元』です。『小三元』は一般役であるだけに、一般役の際に伝えることも出来るのですが、『大三元』との対比を伝える意味と、『小三元』の出現頻度と難しさを加味して私はこのタイミングで伝えます。

### 『小三元』は白、發、中の三元牌のうち、2種類を刻子で、1種類を雀頭とした形です。

『小三元』は白、發、中の三元牌のうち、2種類を刻子で、1種類を雀頭とした形です。こちら部分役です。つまり、残りの6枚は何でも良いということになります。

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『三暗刻』は2翻であることはお伝えしてあるはずですが、この2翻、いったいどのくらいの点数なのかということをご自分で数字を使って表すのは

『ツモリ四暗刻』と『四暗刻単騎』の形があることを伝えるのも大切ですね。『ツモリ四暗刻』は、『対々和三暗刻』の形で、ツモった場合だけに『四暗刻』になるのに対し、『四暗刻単騎』は手の中に4つ『暗刻』が出来ていて、雀頭が無い形のことを言うの